

多文化共生、難民、福祉…

社会問題映画で考えよう



小グループに分かれて映画の感想などを語り合う参加者ら(久御山町佐古)

久御山町で今春から、多文化共生や難民などをテーマにしたドキュメンタリー映画の上映会が月1回開かれている。地元の企業が社会問題を一緒に考え、異業種交流にもつなげたいと始めた。参加者は鑑賞後、意見や感想を言い合い、充実した上映会が続いている。

久御山の企業、毎月ドキュメンタリー上映会 参加者が意見交換 異業種交流にも

「SOCIAL GI
FT THER
社会課題について考え
る上映会」として、クリ
ーニング業などを営む
アグティ(同町森)が主
催し、産業機械製造業
のエイジェンシーアシ
スト(同町佐古)が共催
する。
10月の上映会には、町
内外から約15人が集まっ
た。ドキュメンタリー映
画「コスタリカの奇跡」
を鑑賞し、軍隊を廃止し
て福祉を充実させたコス
タリカについて学んだ。
さらに四つのグループに
分かれ、「コスタリカの
現在が知りたい」「まず
は会社内や家庭など身の
周りの社会から平和を築
きたい」など、それぞれ
が抱いた感想を自由に語
り合った。
町内の金融機関に勤
め、過去3回参加した塔
本啓さん(35)は「自分
とは違う意見や新たな視
点を知ることができ、社
会問題を身近に捉える良
い機会になっている」と
話す。
アグティのホームページ
には、上映予定の作
品とともに、映画の内容
が国連の持続可能な開
発目標「SDGs」の17
項目のどれに該当する
かなども書かれる。10月
の「コスタリカの奇跡」
は、「すべての人に健
康と福祉を」「質の高い
教育をみんなに」「平和
と公正をすべての人に」
の項目に当たるとしてい
る。
上映会はエイジェンシ
ーアシスト本社で開か
れ、誰でも参加できる。
次回は11月16日午後6時
から「プラスチックの海」
を上映する。参加費は千
円。アグティのホームペ
ージから申し込める。問
い合わせは同社075
(0663) 969516。
(杉山奈々)

